



ジョブ・カードを使って
社員も会社も **もっと** 元気に！

ジョブ・カードを活用した研修の実施で社内へ浸透 社員の自己理解を深めモチベーションアップ！



👉
本社ビル



👉
オープン
スタジオ

【企業名】青森ケーブルテレビ株式会社 (ACT)
【所在地】青森市新町
【設立】1986年4月1日
【資本金】9億7500万円
【従業員】28名
【業種】情報・通信業
【事業概要】ケーブルテレビ、インターネットサービス、サービス業全般

導入目的：

既存社員への課題ヒアリングを実施し、生産性の向上を目指す

Q.ジョブ・カードを導入しようと思ったきっかけは何ですか？

青森ジョブ・カードセンターからのアプローチがあったことがきっかけです。具体的に、ジョブ・カードについての説明を受け、研修を通じたジョブ・カードの活用方法や他の事例紹介等を聞いて導入を決めました。まずは、既存社員への課題ヒアリング（課題：社員のモチベーション）を実施し、研修、生産性の向上に繋げていきたいと考えました。研修の実施を踏まえて、青森ジョブ・カードセンターの普及推進員から今後もジョブ・カードの多様な活用による社員の意識向上に繋がる研修の提案をいただきました。社内でも検討の結果、研修の実施に至り、希望者はキャリアコンサルティングも実施しました。

取り組み内容：

ジョブ・カードの作成による自己理解向上で整理や自信に繋げる「きっかけ」づくり

Q.ジョブ・カードをどのように活用しましたか？

現場の管理部門と営業、技術部門の管理者を対象として、ジョブ・カード作成の研修を実施しました。当社の目的は、ジョブ・カード作成による参加者への自己理解向上から、整理や自信に繋がる「きっかけ」づくりをすることにありました。アンケート結果からも、ジョブ・カード作成により自己理解（自己の強み・弱みの整理等）を深め、“個の気づき”に繋がったと感じます。研修受講者の4割はキャリアコンサルティングを希望し、更にその価値を感じモチベーションアップに繋がりました。

導入成果：

キャリアコンサルティングの実施効果が出ているため、未対応社員への普及を検討中

Q.導入前後を比較して、あなた自身や社員・組織にどんな効果がありましたか？

アンケートに記載されているコメントから、参加者のプラスとなった点が多くみられます。ジョブ・カード作成だけではなくキャリアコンサルティングを希望する社員もいたため、まだ少数ではありますが社員の意識変化が目に見えて起きるきっかけとなりました。継続的にジョブ・カード活用、キャリアコンサルティング等により効果をあげていきたいと考えています。しかし、ジョブ・カード活用の価値が伝わらない社員もいるため、活用方法は個々に応じた具体的なアプローチの工夫が必要です。青森ジョブ・カードセンターとも相談しながら、ジョブ・カード活用に加えてキャリアコンサルティングも積極的に受けることができるように勤めて、どの社員にも良い変化をもたらすよう推進していく予定です。